

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	豊岡市立竹野健康福祉センター	所在地	豊岡市竹野町須谷1478番地
設置目的	市民の福祉の増長及び健康づくりに寄与するため、豊岡市立健康福祉センターを設置する。	設置年月日	2004年9月30日
選考方法	非公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度）	検討

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(福) 豊岡市社会福祉協議会	指定期間	2018年4月1日から2023年3月31日	
指定管理業務の内容	(1) 施設の運営に関する事項 (2) 施設の管理全般に関する事項 (3) 施設及び設備の維持管理に関する事項 (4) 使用料の徴収業務 (5) 利用統計業務		指定管理料（千円）	2018年度 4,115千円 2019年度 4,155千円 2020年度 4,359千円 2021年度 4,411千円 2022年度 4,411千円

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記の判断理由や具体的な内容)

- (ア) 利用者の声を反映させながらサービスの向上を図った。
- (イ) 入居団体の声を反映させながら利用環境の向上を図った。
- (ウ) 設備の修繕、点検結果を市へ適切に報告し修繕を図った。
- (エ) 電気をこまめに切る等をして経費の削減を図った。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

(ア) 新規利用者の拡大など利用者数の増加につながる取組を行う必要がある。
(イ) 施設が老朽化しているため、設備等の更新や大規模な修繕が必要である。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

(上記の判断理由や具体的な内容)

- (ア) 管理運営経費の比較については、直営に戻すよりも指定管理者制度を継続する方が、人件費等経費面で有利であると考えられる。
 - (イ) 仕様書どおりに管理運営が行われており、利用者へのサービスの提供も図られている。また、施設が老朽化しているが修繕及び点検等の報告等、維持管理が行われており、早急な修繕対応が出来るなど利用者への不便を最小に抑えることができている。
- 上記の理由により、今後も引き続き指定管理者制度を継続する。

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

指定期間を1年もしくは2年延長し、個別協議の中で検討を重ねる。所管課任せにするのではなく地域としてどうあるべきか、振興局が積極的に考え、施設機能の見直し、複合化など在り方 자체を検討し、結論を出すこと。

【追記】

2022年9月の市長協議の結果、指定期間を2年間延長することを決定。施設の活用策について、地域としてどうあるべきかを十分に議論し、今後について結論を出すよう求めた。

1～3(3)を所管課が記入する。